

外国人と 『やさしい日本語』 で話してみましよう！

『やさしい日本語』とは、外国人等にも分かるように配慮して、伝わりやすくした日本語のことです。
「やさしい」には、「易しい(わかりやすい)」と「優しい(親切である)」の2つの意味が込められています。

『やさしい日本語』 で話すと

外国人も安心して
会話ができるので、
日本語学習の励みや
自信にも
つながります。

『やさしい日本語』 で話すときのポイントは

- ①はっきり
- ②ゆっくり
- ③簡単な言葉で
- ④短く区切る
- ⑤具体的に
- ⑥できるだけ標準語で

『やさしい日本語』 には正解がありません。

相手の立場になり
相手の日本語レベルに合った
言葉を選んで使いましょう。

伝えようという気持ち
が大切です！

やさしい気持ちで「やさしい日本語」

「やさしい日本語」を使ってみましょう！



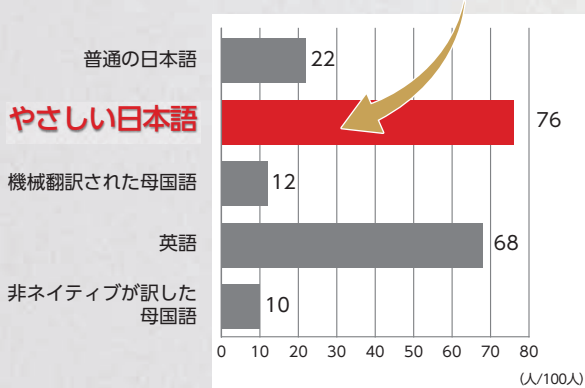
外国人でも、日本語がとても上手な方もいます。
相手に合わせて「やさしさ」の度合いを変えた対応を心がけましょう。

「やさしい日本語」は、外国人だけでなく、高齢者や子どもなどにも伝わりやすいコミュニケーション手段です。



普通の日本語	やさしい日本語
「キャンセルできます。」	「やめることが できます。」
「10時10分前に集合してください。」	「9時50分に 来てください。」
「公共交通機関でお越してください。」	「電車や バスで 来てください。」
「出身はどちらですか？」	「どこの国から 来ましたか？」
「直ちに避難してください！」	「すぐに 逃げてください！」

在住外国人が、使って欲しい言語 No.1は「やさしい日本語」です。



出典：東京都在住外国人向け情報伝達に関するヒアリング調査(東京都国際交流委員会 2018年)をもとに一般財団法人自治体国際化協会宮城県支部が作成

コラム

ご存じでしたか？

今、宮城県には約 22,000 人の外国人が住んでいます。

最近、近所や外出先で、外国人と出会ったり「外国人かな？」と思われる人を見かける機会が増えてきたなど感じていませんか。そんな時「外国語ができないから…」と距離を置いてしまった、そんな経験はありませんか？

実は、日本で暮らす外国人の方は、簡単な日本語なら分かる人が多いのです。そして母語も多岐に渡っていて、日本語のレベルもそれぞれです。そこで、まず使って欲しいのが「やさしい日本語」です。私たちのちょっとした工夫で、今よりも外国人とコミュニケーションがとりやすくなるでしょう。

次に外国人とコミュニケーションをとる機会があったら、是非「やさしい日本語」を使ってみてください。



一般財団法人自治体国際化協会

・多文化共生ツールライブラリー

http://www.clair.or.jp/j/multiculture/tool_library/index.html

・多文化共生ポータルサイト内「やさしい日本語」

http://www.clair.or.jp/tabunka/portal/tools/yasasii_nihongo/index.php



多文化共生ツールライブラリー内
宮城県支部作成「やさしい日本語」資料



地域で暮らす外国人と
「やさしい日本語」で話
してみよう！



窓口で「やさしい日本語」を
使ってみよう！



▶ 公益財団法人宮城県国際化協会 (MIA) 「やさしい日本語」のページ
<https://mia-miyagi.jp/easyjapanese/>

作成：一般財団法人自治体国際化協会 (CLAIR) 宮城県支部
(宮城県経済商工観光部国際政策課内)
TEL (022) 211-2972 E-mail clair-miyagi@pref.miyagi.lg.jp

協力：宮城県経済商工観光部国際政策課
一般財団法人自治体国際化協会多文化共生課
公益財団法人宮城県国際化協会 (MIA)